

エネルギー消費 50%削減を目指す住宅設計

入門編・自立循環型住宅設計セミナー

～改正省エネ基準の一次エネルギー計算に必要な知識を学ぶ～

このセミナーでは、国土交通省国土技術政策総合研究所・独立行政法人建築研究所ならびに大学等研究機関と民間企業の共同研究組織『自立循環型住宅開発委員会』の成果をとりまとめた『自立循環型住宅への設計ガイドライン』を使用します。このガイドラインは改正省エネ基準の一次エネルギー計算に必要な内容となっています。住宅の設計あるいは住宅の改修設計・施工に携わる実務者向けに居住時のエネルギー消費量を低減できる実用的手法を、講師によりわかりやすく解説します。多くの方々にご参加いただきたく、ご案内いたします。

自立循環型住宅とは <http://www.jjj-design.org/index.html> (IBEC より)

●日時 平成 25 年 10 月 3 日 (木) 13:00～17:00 受付開始 12:20

●会場 フォレスト仙台 第5・6会議室
仙台市青葉区柏木 1-2-45/TEL:022-271-9340
アクセス http://www.forestsendai.jp/annai/tc_13.html

●講師 田島 昌樹氏 高知工科大学准教授


●内容



I	自立循環型住宅の定義
II	自立循環型住宅の設計プロセス
III	自然エネルギー活用技術
	1) 自然風の利用 (通風計画) 技術
	2) 昼光利用技術
	3) 太陽光発電
	4) 太陽熱利用 (パッシブソーラー) 技術
	5) 太陽熱給湯技術
IV	躯体設計技術
	1) 断熱技術 2) 日射遮蔽技術
V	省エネルギー設備計画技術
	1) 暖冷房設備 2) 給湯設備
	3) 換気設備 4) 照明設備
	5) 高効率家電 6) 水とゴミの効率利用
VI	省エネルギー効果推計
	1) ケーススタディー 2) 省エネルギー効果及びコストの推定

★ テキストはセミナー受講者のみに頒布。テキストは市販されていません。★

受講料	フォーラム会員 5,000 円・一般 6,000 円。各テキスト代・税込。 ※テキスト持参で、受講のみの方は受講料として会員 2,000 円、一般 3,000 円。 ※使用テキスト「自立循環型住宅への設計ガイドライン」 ※テキストのみの販売や貸与は行っておりません。
対象	建築関係者
定員	80 名 定員になり次第締め切り
申込	所定の申込書にて申込みください (裏面)

主催：  住まいと環境 東北フォーラム

入門編・自立循環型住宅セミナー 申込書兼受講票

住まいと環境 東北フォーラム FAX: 022-221-9243 (24 時間受付)

申 込 み 内 容	事務局使用欄
参加希望コース(参加コースに☑)	【 受 講 票 】
★フォーラム会員 1社2名まで。 □①入門編・テキスト必要:5,000 円 □②入門編・テキスト不要:2,000 円	<input type="checkbox"/> 左記の参加者について受付完了しました。当日はこの用紙をご持参ください。 <input type="checkbox"/> ①フォーラム会員:入門編・テキスト必要 <input type="checkbox"/> ②フォーラム会員:入門編・テキスト不要 <input type="checkbox"/> ③一般:入門編・テキスト必要 <input type="checkbox"/> ④一般:入門編・テキスト不要
★一般(非会員) □③入門編・テキスト必要:6,000 円 □④入門編・テキスト不要:3,000 円 テキスト必要の受講者には当日テキストを配布します	
氏 名: _____ 様	<input type="checkbox"/> 誠に申し訳ありませんが、定員に達したので、受付できませんでした。またのご機会にご参加ください。 ***** ※※受講者への連絡事項※※ ① 受講料参加費は当日受付にてお支払いください。 <u>釣銭のないよう</u> にご協力下さい。 ② テキスト不要の受講者は、当日テキストを忘れずにご持参下さい。当日の販売や貸与はありませんのでご注意願います。 ③ テキスト必要の受講者が欠席した場合でも、後日テキストの発送はいたしません。
勤務先名:	
部署・役職:	
勤務先住所: 〒	
TEL:	
FAX: 受講票の送付先となるので必ず記入ください	
E-mail:	
修了証: 希望する ・ 希望しない 希望者にはセミナー終了後に主催者発行の修了証をお渡し。	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <p>『自立循環型住宅への設計ガイドライン』は、セミナー受講者のみ入手可能！</p> </div>

----- 田島 昌樹 TAJIMA Masaki -----

高知工科大学准教授。2004 東京理科大学大学院理工学研究科建築学専攻博士後期課程 修了、2004～2009 国土交通省国土技術政策総合研究所、2009～2012 国立保健医療科学院を経て、2013 より現職。専門分野 建築環境・建築設備。相談可能な領域は建築の省エネルギー・建築の室内環境・換気とし、現在は自立循環型住宅に関する研究などに携わる。主な図書には、建築技術「換気設備」建築技術 2013、IBEC「換気設備の省エネルギー手法 ～準寒冷地版ガイドラインおよびフェーズ3にかかる検討～」2012 がある。



主催・問合せ先 住まいと環境 東北フォーラム事務局
〒980-0821 宮城県仙台市青葉区春日町 3-8 春日町ファインビル 4F
TEL:022-221-9042 FAX:022-221-9243 E-mail:htoenv@rio.odn.ne.jp